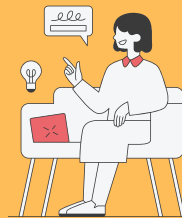




令和6年度 ボランティア活動実践交流集会



『つながることで、次へつながる』

社会状況の変化により公的な制度の狭間にあり、支援を受けることができないことで地域社会からさらに孤立してしまう問題が増えています。

今回、学習支援や校内居場所カフェでの交流などを通して、自分らしい“つながり”ができる支援をしている活動実践事例の報告から、活動のきっかけや思い、支援を必要とされている方の現状を知ること、今後の活動のヒントを考える機会とします。

2025年

3月26日 水 13:30~16:15

対象者

ボランティア活動、市民活動、社会貢献活動に興味・関心のある方どなたでも！

- ・ 場 所：かながわ県民センター12階 第二会議室
(横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2)
- ・ 定 員：30名 (定員になり次第申込締め切り)
- ・ 参加費：1,000円 (事前振り込み。申し込み後に振込口座をお伝えします)

内容

【講義】「つながることで、次へつながる」

渡辺 裕一氏 (武蔵野大学 人間科学部 社会福祉学科 教授)

【事例報告】

①あつぎえんぴつの会 (自主夜間中学)

義務教育未修了者や不登校等による形式卒業の経験者、外国にルーツなどがある10~90代の幅広い方々の多様な学習の意欲に応え続け、学びを通してお互いを認めあう心地よい居場所となっている。

②特定非営利活動法人 横浜メンタルサービスネットワーク

学校生活、人間関係、進路などの悩みを抱える高校生に寄り添い、誰もが気軽に立ち寄れる「校内居場所カフェ」を定時制高校で様々な団体と運営している。

その他、講師・報告者とのディスカッション、意見交換などを実施



【お申し込み】

二次元コードまたは以下のURLからお申し込みください。
<https://a9643557.form.kintoneapp.com/public/vo>



【事務局】

神奈川県社会福祉協議会
地域福祉部地域課
担当：渡辺
Tel 045-312-4813
e-mail:kvc@knsyk.jp